

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 7 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県 桜井市 芝 989-1

氏 名 株式会社 堤野組  
代表取締役社長 堤野昌彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-43-1132

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 堤野組
事業場の所在地	奈良県 桜井市 芝 989-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 11496万円
③ 従業員数	12人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 安定型混合廃棄物→処分業者に委託→最終処分業者へで埋立処分、再生等。 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後再生土として再資源化。

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社 社長（環境管理責任者）  
 ↓  
 工事部（工事部長）  
 ↓  
 工事現場管理責任者（産業廃棄物管理責任者）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1380 t	58 t
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	
	排出量	7 t	
(これまでに実施した取組)			
包装材の削減			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	排出量	受注工事による t	受注工事による t
	(今後実施する予定の取組)		
	包装材の削減		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、汚泥、木くず、混合物は分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、汚泥、、木くず、混合物は分別する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	木材については、できるだけ再利用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	木材については、できるだけ再利用する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
—			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t	
	(これまでに実施した取組)			
	—			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t	
	(今後実施する予定の取組)			
	—			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（ 4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	安定型混合廃棄物
	全処理委託量	1380 t	58 t	7 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1380 t	58 t	7 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
	(これまでに実施した取組)			
可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず他
	全処理委託量	受注工事による t	受注工事による t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する。			
※事務処理欄			